

# 新型コロナウイルスの ワクチン接種が始まります

●問い合わせ 役場新型コロナウイルス感染症対策室 ☎096(285)7787

町では、速やかにワクチンの接種が可能となるよう準備を進めています。  
感染拡大を防ぐためのワクチン接種への住民の皆さんのご理解をお願いします。

## ワクチン接種の流れ

### 町からの通知

町から「接種券」と「予診票」を対象者宛てに郵送します。65歳以上の人には4月23日(金)からの発送を予定しています。



### 電話かWEBで予約

接種を希望する人は、コールセンターに電話にて予約を入れてください。WEBからの予約も可能です。

※ワクチン接種を受けるには予約が必須です。接種券が届いた人のみ予約できます。

WEB予約はこちら



大津町ワクチン接種コールセンター  
(平日午前9時～午後5時)

☎0570(666)312



### 接種当日

接種当日には、「接種券」、「予診票(事前に記入したもの)」、「本人確認書類(運転免許証、健康保険証など)」を持参してください。

※新型コロナウイルスワクチンは無料で接種できます。接種対象は16歳以上の人です。

※ワクチンは、間隔を空けて2回の接種が必要です(ファイザー社のワクチンの場合、3週間後に2回目の接種)。

※接種券は接種時期に合わせて、個人単位で送付します。2回分をまとめて送付しますのでご注意ください。2回目の接種後は「接種済証」として大切に保管してください。

## 引き続き感染予防の徹底を!

ワクチンは発症や重症化の予防という効果がありますが、必ずしも新型コロナウイルスに感染しないというものではありません。ワクチンを接種しても気を緩めることなくマスクの着用、手洗い、密を避けるなどに注意して感染予防に努めましょう。



## ワクチン接種に関するQ&A

Q. ワクチンにはどのような効果がありますか?

A. 新型コロナウイルスワクチンは、発症を防ぐ効果が認められています。新型コロナウイルスワクチンは2回の接種によって95%の有効性で発熱やせきなどの症状が出ること(発症)を防ぐ効果が認められています。  
※インフルエンザワクチンの有効性は約40~60%です。

Q. 費用はかかりますか?

A. 無料です。

Q. ワクチンによる副反応が心配です。

A. 町で接種が始まった際は、接種後15~30分経過を見ることで、副反応が起きても接種会場や医療機関ですぐに対応を行うこととなります。

一般的に、ワクチン接種では、副反応による健康被害(病気になったり障害が残ったりすること)が、極めてまれではあるもののゼロではありません。新型コロナウイルスワクチンの接種についても、健康被害が生じた場合には予防接種法に基づく救済を受けることができます。

Q. 接種はどこで受けられますか?

A. 接種は町が指定する医療機関、接種会場で行います。医療機関での個別接種を中心とし、それに加えて集団接種会場も設ける予定です。対象の医療機関、接種会場は調整中です。後日お知らせします。

## ワクチンについて正しい知識で判断しましょう

住民の皆さんにワクチン接種を受けてもらうようお勧めしていますが、接種を受けることは強制ではありません。

職場や周りの人などに接種を強制したり、接種を受けていない人に差別的な扱いをすることのないようお願いいたします。

## ワクチン相談・予約について

【ワクチンの相談や予約】  
大津町ワクチン接種コールセンター  
(平日午前9時～午後5時)

☎0570(666)312

※予約は接種券が手元に届いていない人は予約できません。

【ワクチン接種に関する専門的な相談】

熊本県新型コロナウイルスワクチン専門的相談窓口  
☎096(285)5622



©2010熊本県くまモン 撮影日:令和3年3月7日

1からいもくんやくまモンたちも開通に大喜び23スポーツ文化コミッションや観光協会のメンバーもお出迎え。雨の中でも大勢が橋を渡ろうと訪れました4来賓によるテープカットなどが行われました

平成28年4月14日の前震、16日の本震が町に大きな被害をもたらしました。一時は避難所に13,000人を超える人が避難しました。  
今年で地震から5年を迎えます。町の中でも目に見えた復興が進んでおり、災害公営住宅の建設やJR豊肥本線肥後大津駅〜阿蘇駅間の開通、国道57号、北側復旧ルートの開通、そして3月7日には阿蘇大橋が開通しました。また、中央公園からいもくん像が建ち、子どもたちを見守っています。今後は人気漫画「ONE PIECE」のゾロ像の建設も予定されています。新型コロナウイルス感染症が早期終息し、活気ある大津町が戻ることを願います。  
熊本地震で被災した瀬田神社は、被災した市町村で構成される「震災ミュージアム」の1つとして、地区の皆さんと協力しながら熊本地震を語り継いで行くための拠点として活用していきます。  
月日は流れていきますが、震災を忘れることなく、経験を次の世代へと語り継いでいきたいと思います。



熊本地震から

5年を経て

5〜9瀬田神社やからいも貯蔵庫、図書館、身近な道路など多くの被害をもたらしました10物資などたくさんの支援をいただきました

## 大津町の震災後の歩み

これからの	令和3年	令和2年	令和元年	平成28年
	3月7日	10月3日	5月25日	4月14日
	1月20日	8月8日	8月20日	午後9時26分震度5強の前震
	阿蘇大橋開通	肥後大津駅〜阿蘇駅間開通	「引水団地」さんそん桜団地落成式。令和2年2月15日には「立石第二団地」、3月20日には「町営グラウンド団地」が完成	午後1時25分震度6強の本震
	からいもくん像完成	JR豊肥本線	「ONE PIECE」のゾロ像の建設	避難者数が13,409人に(避難所83カ所)
		国道57号、北側復旧ルート開通	「ONE PIECE」のゾロ像の建設	16日
				午前1時25分震度6強の本震
				17日
				避難者数が13,409人に(避難所83カ所)
				22日
				大津町災害ボランティアセンター設置。6月20日に「大津町災害ボランティアセンター」1、10月3日に「大津町災害ボランティアセンター」開設。平成30年3月31日まで3,947人のボランティアの皆さんが活動
				7月19日
				プレハブでの業務開始
				10月31日
				町内の避難所全閉鎖。災害対策本部を解散
				8月20日
				熊本地震で震度1以上の地震が2,000回を超える